



NEWS RELEASE

※本内容の資料は大阪市政記者クラブ、南大阪記者クラブにも提供されています

報道関係の皆様へ

2018年3月14日

入試広報部

天王寺動物園と教育・研究の連携協定を締結しました

岡山理科大学は3月13日、大阪市天王寺動物園（大阪市天王寺区）と教育及び研究に関する連携協定を締結しました。本協定に基づいて、古生物を含む多様な動物に関する調査研究、教育普及などで連携し、相互の機能充実を図っていきます。

協定締結を記念して、天王寺動物園で開催される企画展「いきものなにもの？つなげよう！みんなのいのち」で、本学所蔵の恐竜に関する標本を展示。また、初日の17日には生物地球学部の林昭次講師が恐竜の特別講演を行います。

●経過●

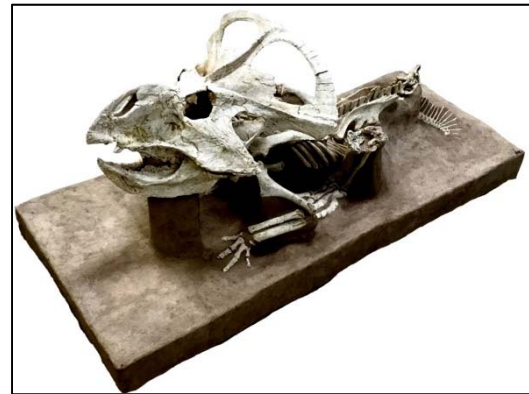
大学等の研究機関との連携で動物園の調査研究機能の向上を目指している天王寺動物園から、動物(恐竜などの化石種も含む)を使った研究・教育を含めて幅広い取り組みを行っている本学に提案があり、本学にとっても教育・研究面で連携できるということで、協定を締結することになりました。

●特別展示●

日時=3月17日(土)~4月8日(日)=最終入場は閉園時間の30分前まで

場所=園内レクチャールーム

展示標本=プロトケラトプス全身骨格(レプリカ)、タルボサウルス(幼体・レプリカ)頭骨(レプリカ)、竜脚類足跡化石複写



展示予定のプロトケラトプス骨格標本

●特別講演●

日時=3月17日13時30分~14時

場所=園内レクチャールーム

講師=生物地球学部生物地球学科

古脊椎動物学研究室

林 昭次講師

本資料に関するお問い合わせ先=入試広報部・白神(電話 086-256-8412、メール j-shiraga@office.ous.ac.jp 携帯 090-7770-3045)、協定内容に関するお問い合わせ先=林研究室(電話 086-256-9838、メール hayashi@big.ous.ac.jp)

大阪市天王寺動物園と岡山理科大学との教育及び研究に関する連携協定書

(目的)

第1条 大阪市及び岡山理科大学（以下「両者」という。）は、大阪市天王寺動物園及び岡山理科大学において、相互に科学的情報の収集や専門的人材の育成を推進し、動物に関する調査研究及び教育普及などの取り組みを強化するとともに、相互の機能の充実を図り、自然科学分野の発展に資することを目的として、本協定を締結する。

(連携事項)

第2条 両者は、前条の目的を達成するため、次の事項について、連携して取り組むものとする。

- (1) 動物についての調査研究・教育に関すること
- (2) 専門的人材の育成に関すること
- (3) 多様な生物に関する情報発信や普及啓発に関すること
- (4) 地域社会への貢献に関すること
- (5) その他、両者が必要と認めること

(協議)

第3条 前条の各事項に関する具体的な取り組みについては、両者で協議のうえ決定する。

(有効期間)

第4条 本協定書の有効期間は、平成30年3月13日から平成31年3月31日までとする。ただし、本協定書の有効期限満了の30日前までに、両者のいずれかからも更新しない旨の申し入れがないときは、さらに1年間自動更新するものとし、その後も同様とする。

(その他)

第5条 本協定の解釈に疑義が生じた場合及び本協定に定めのない事項については、両者が協議して決定する。

本協定締結の証として、本書2通を作成し、両者が各1通を保有する。

平成30年 3月13日

大阪市住之江区南港北2-1-10
ATCビルITM棟6階

大阪市建設局長 永井文博

岡山県岡山市北区理大町1-1

学校法人加計学園 岡山理科大学
学長 柳澤康信